



フロムロード

～商店街でつなぐ地域の輪～

東京学芸大学附属国際中等教育学校
大島彩也夏 菊地健友 佐藤杏太 森田真奈









フロムロード

～商店街でつなぐ地域の輪～

東京学芸大学附属国際中等教育学校
大島彩也夏 菊地健友 佐藤杏太 森田真奈

そもそも、**フロムロード**とは？

from(～から) + road(道)

つまり...

商店街という一本の道から

地域の輪を広げていく！ という意味の造語

江古田ゆうゆうロード(栄町本通り商店街)

東京都練馬区・中野区にある街
江古田駅付近には大学が三つ
商店街がいくつも点在する



- ・ 江古田駅から新桜台駅までの400mを繋ぐ商店街
- ・ 70年以上の歴史をもつ店が多数
- ・ 古き良き商店と学生に向けた店が立ち並ぶ
- ・ 付近には三つの大学がある



1983年,1997年に新たに地下鉄駅が二駅開業したことにより、周辺住民の流れが変わり、商店街を訪れる人も減少。
スーパーマーケットの開店、増加も客足の減少に拍車をかけた。



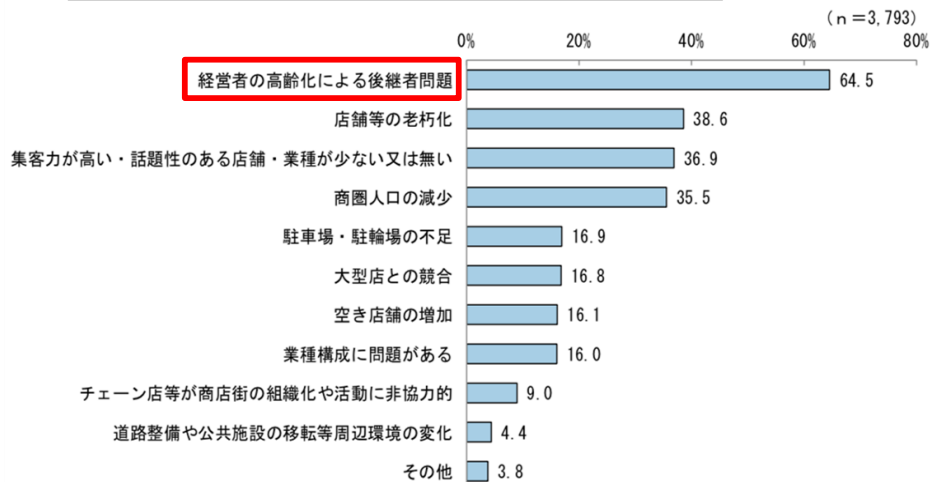
問題点

- ①後継者不足
- ②商店街の高齢化
- ③シャッター店舗が多い
- ④商店街が身近ではない
- ⑤地域内の交流が希薄

①後継者不足

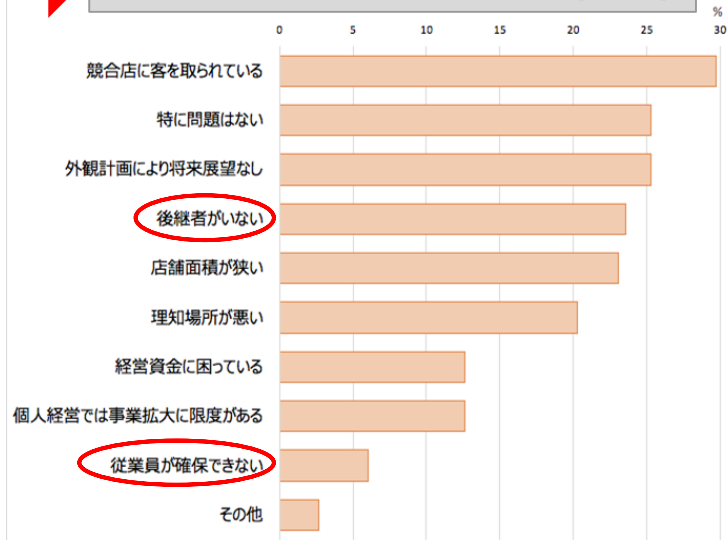
平成30年度の中小企業庁の調査によると...

商店街の抱える問題（複数回答可:3つまで）



練馬区でも

商店街加盟店の抱える問題点 (2017)



<出典>中小企業庁「平成30年度商店街実態調査」

<https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/2019/190426shoutengaiA.pdf>

<出典>練馬区「商店街加盟店アンケート」

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/kakuchiiki/kamishaku/enquete/shotengai.html>

商店街の抱える問題で最多なのは

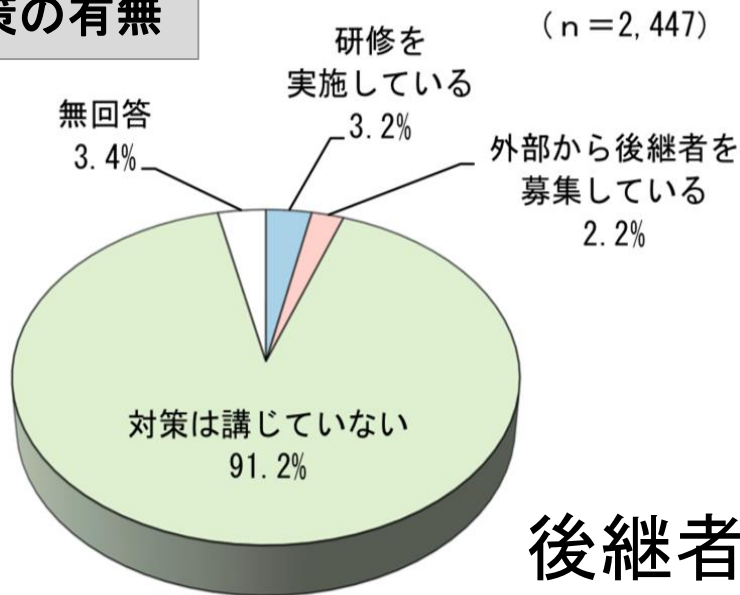
経営者の高齢化、後継者問題

<グラフから分かること>

- ▷ 20%以上の店が後継者がいない。
- ▷ 従業員の確保に困っている店舗も5%以上。

しかし、全体の**約9割**の商店街で 後継者対策を講じていない

後継者対策の有無



<グラフから分かること>

- ▷ 91.2%もの商店街で対策を行っていない。
- ▷ 全体の5%のみが明確な対策を行っている。

後継者問題の**深刻化**が進む

人口ピラミッドの変化

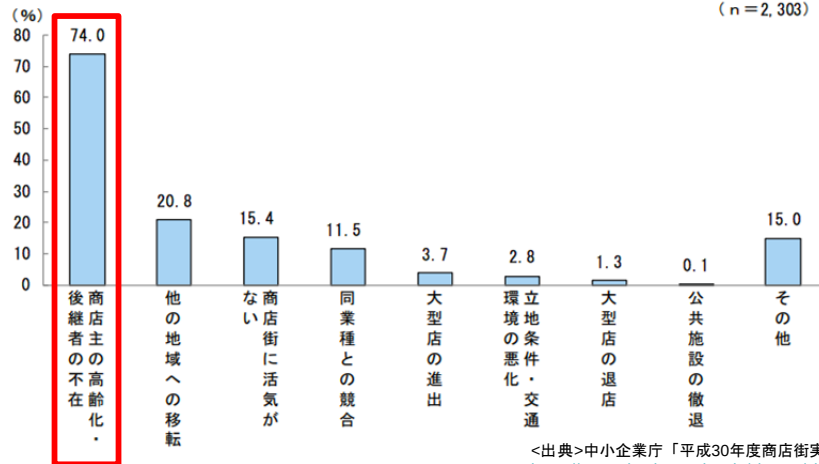
② 商店街の高齢化

RESAS

練馬区は東京都全体と比較して**少子高齢化が深刻**

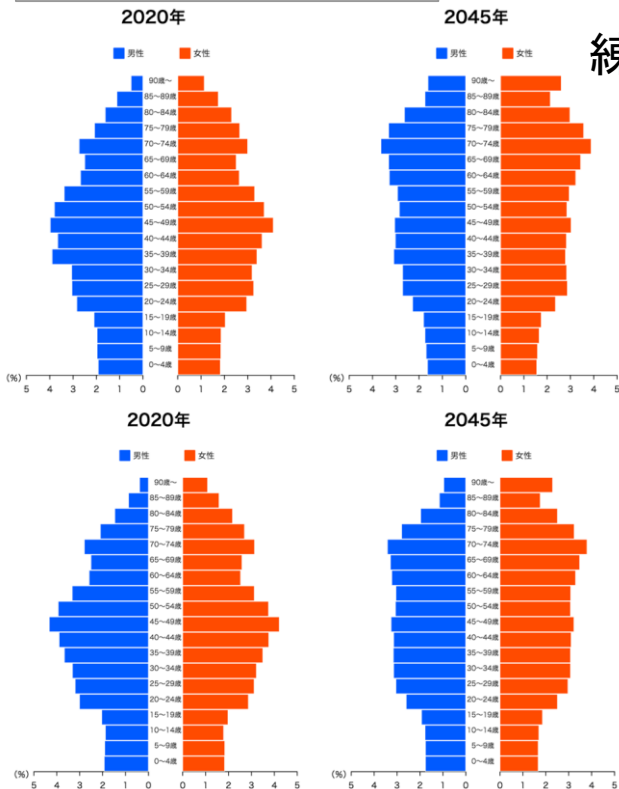
退店(廃業)した理由(複数回答:2つまで)

(n = 2, 303)



<出典>中小企業庁「平成30年度商店街実態調査」
<https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/2019/190426shoutengaiA.pdf>

退店(廃業)した店舗の退店理由の**約74%**は
店主の高齢化、後継者の不在



出典: RESAS 地域経済分析システム
 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

主な来客者層 (2016)



若者の来客が少なく
主婦と高齢者が
高い割合を占めている。

<出典>中小企業庁「商店街空き店舗実態調査報告書」
<https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/2017/171115shoutengai.pdf>

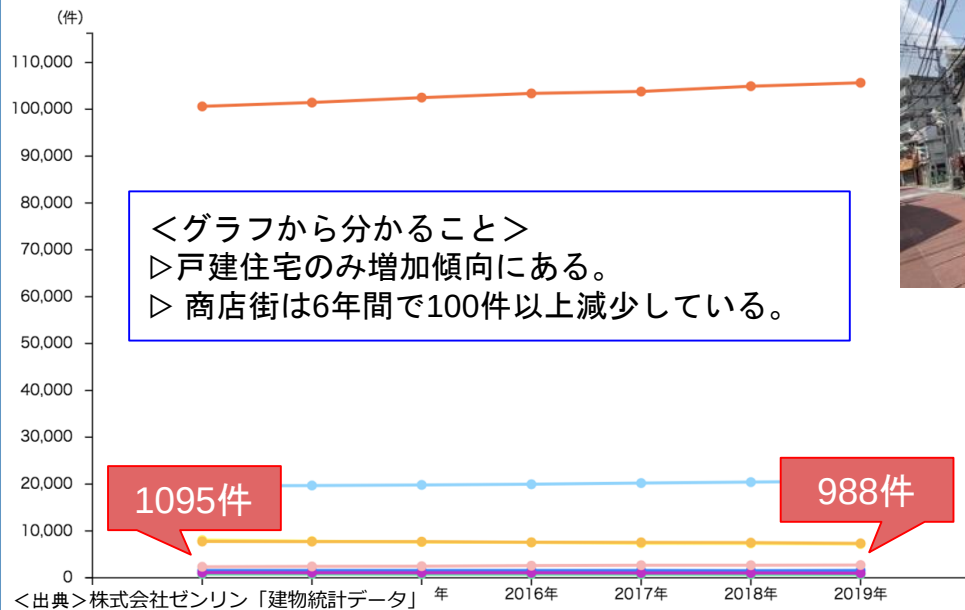
商店主だけでなく **利用客も高齢化**が進んでいる

③ シャッター店舗が多い



練馬区 種類別建物数の推移

- 戸建住宅
- 共同住宅：マンション・アパート
- 共同住宅：団地・寮・社宅
- 事業所
- 共同住宅：住宅系建物
- 共同住宅：その他家屋
- 商業系建物・商業複合系建物
- オフィス系建物・オフィス複合系建物



<グラフから分かること>

- ▷ 戸建住宅のみ増加傾向にある。
- ▷ 商店街は6年間で100件以上減少している。

<出典> 株式会社ゼンリン「建物統計データ」 年 2016年 2017年 2018年 2019年
<https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/contents/building-statistics/index.html>

実際に商店街を歩いたところ...

約3.5割がシャッター店舗だった！

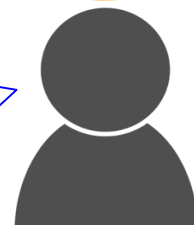


近年では、シャッター店舗の代わりに新しく住宅ができるようになり、商店街が途切れてしまうことも多い。それによって、商店街の活気が失われる。

店を閉じてしまう原因

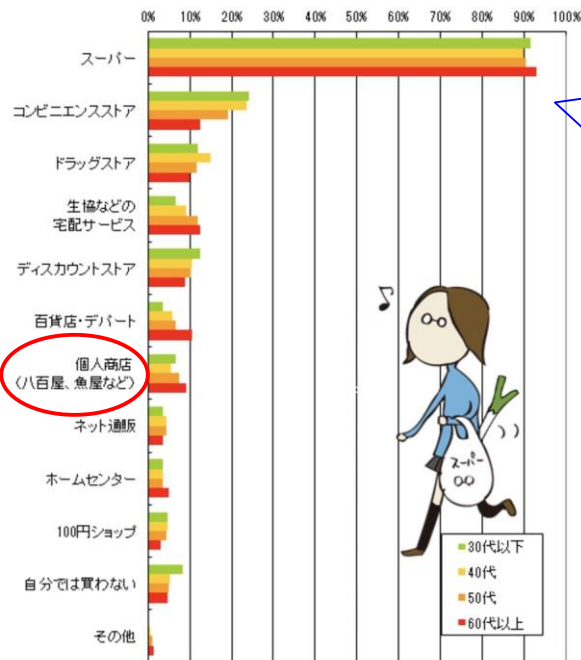
- 1 後継ぎがない
→ 高齢により働けなくなった
怪我で入院して代わりがない
- 2 お客さんの減少
→ 近くに安いスーパーができた
地下鉄が通ってから客が減った

店の方へ
インタビュー



④ 商店街が身近ではない

日常の食品を買う場所 (2015)



スーパーの利用がほとんどを占め、商店街のような個人商店は利用率が低い。

江古田駅で
町行く人へ
インタビュー

- ・スーパーのほうが買いたいものを揃えやすい (30代女性)
- ・商店街に行く機会が少ない (小学生)
- ・歩くのが大変になった (60代男性)

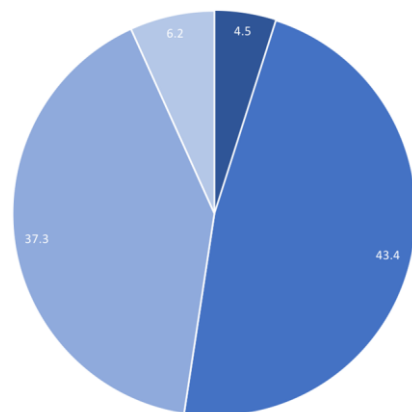
<出典>何でも調査団「買い物についてのアンケート」
https://chosa.nifty.com/life/chosa_report_A20150313/

練馬区 区内企業の活性化・魅力ある商店街づくり

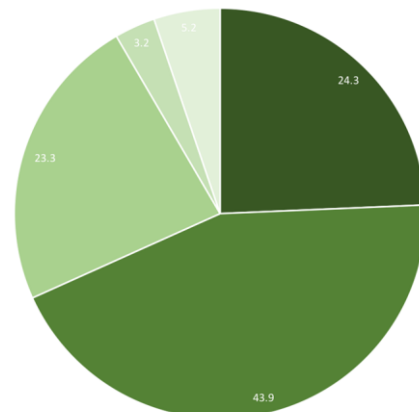
政策の満足度

2015年

政策の必要性



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満



■ とても必要 ■ 必要 ■ やや必要 ■ 必要でない ■ 無回答

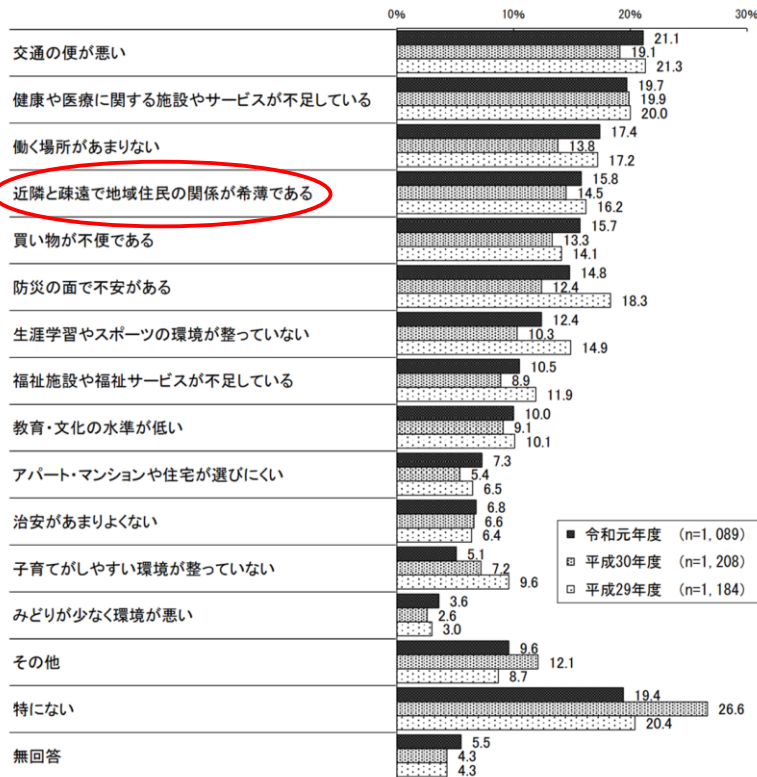
<グラフから分かること>

- ▷ 商店街に関する政策の満足度は約50%ほどしかない。
- ▷ 一方で約25%の人が商店街に関する政策をとっても必要、45%の人が必要だと感じている。

<出典>「令和元年度 (2019年度) 区民意識以降調査」東京都練馬区
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/tokei/kuminishiki/r01/index.html>

⑤ 地域内の交流が希薄

練馬区が住みにくいと感じるところ (2019)

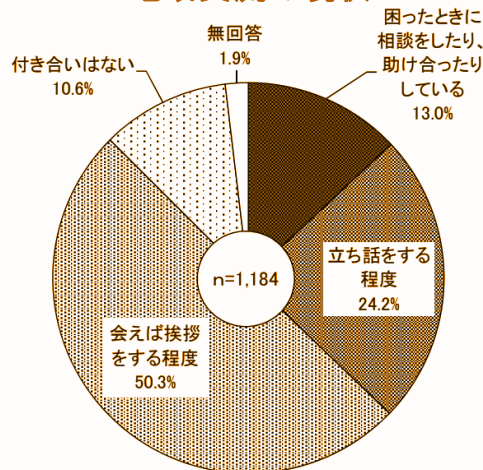


<2種類のグラフから分かること>

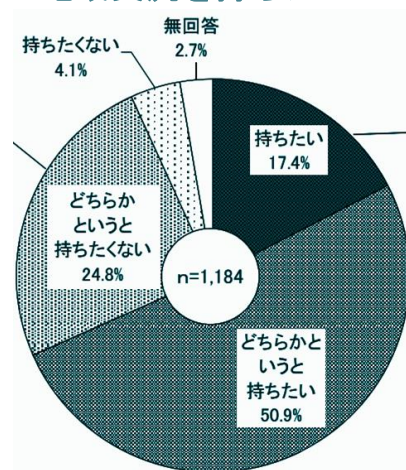
- ▷ 地域交流が希薄なことで住みにくいと感じている人が多い。
- ▷ 会えば挨拶をする程度が最も多く50%を占めている。
- ▷ 地域交流を持ちたい人が約70%と多い。

練馬区 地域住民とのつながりについて

地域交流の現状



地域交流を持ちたいか



<出典> 「令和元年度（2019年度）区民意識以降調査」東京都練馬区
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/tokei/kuminishiki/r01/index.html>

考案した政策について

空き店舗を拠点とした地域交流

- ・ 商店街に増えている**空き店舗**
- ・ **地域交流**が少ない
 - 商店街に携わる機会が少ない
- ・ *若者にとって商店街が**身近**でない
 - 商店街利用者の**高齢化**

*若者...小学生から高校生を指す

- ・ 空き店舗が**活動の拠点**
- ・ 商店街で**職業体験**をするプログラムを企画
 - 小学生や中学生と商店街の**地域交流**
- ・ 商店街の良さを**若者に広める**



地域の学校(練馬区立旭丘小学校・中学校など)の生徒を対象に職業体験の募集をする

職業体験プロジェクト

対象者：募集に応募した、小学校・中学校の生徒

活動日時：毎週土曜日(3週間)

活動内容

1)職業体験を行う上での話し合い

はじめに商店街の人の仕事がどのようなものなのか知ってもらう。その上で

- ・ どうしたらたくさんお客さんが来るか
- ・ 喜んでもらうにはどうしたらいいのか

の2点について考えてもらう

2)考えたことをもとにして、実際に職業体験をする

- ・ お客さんの呼び込み
- ・ 商品・代金の引き換えなど

3)振り返り

- ・ 売り上げの視覚化
- ・ 振り返り

期待される効果

- ・ 地域交流の活性化
- ・ 商店街に関する興味の向上
- ・ 商店街の高齢化の解決
- ・ 後継者問題解決に貢献
- ・ 商店街を身近な存在にできる

空き店舗

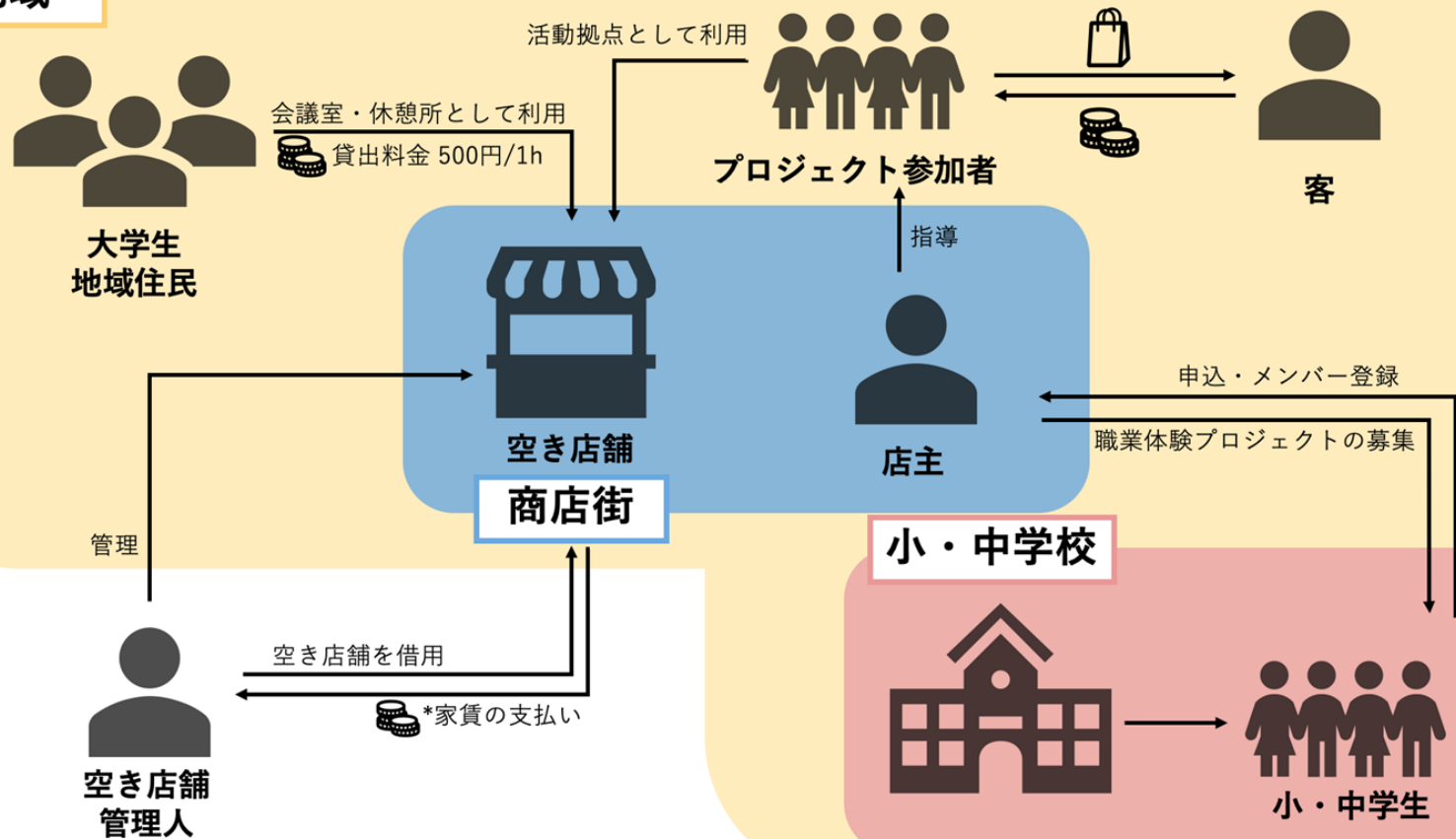
- ・ 職業体験プロジェクトの活動拠点として利用
- ・ 大学生などが利用できる会議室として提供
- ・ 地域住民の活動場所・休憩所

期待される効果

- ・ 空き店舗の有効利用
- ・ 商店街利用者の増加
- ・ 商店街の高齢化改善

職業体験を通して
商店街の良さを若者に広める
空き店舗を有効利用して
商店街の利用者を増加させる

地域



*家賃はプロジェクトを行ったことによって増加した売り上げ/会議室の貸出料金から支払う

タイムスケジュール

～水曜日：小・中学生の参加者登録

土曜日(活動当日)

～9:20 拠点集合

・ 打ち合わせ ・ 話し合い

10:00 活動開始(最初はお店の方に教えてもらいながら)

11:00 拠点に戻る

・ 振り返り ・ 売り上げの視覚化 ・ 休憩(お菓子付き)

11:30 解散

1回の活動で、スタンプを押してもらい、スタンプラリー形式で活動記録をつける(プロジェクト終了時に景品がもらえるなど)
その後3週間ほど、継続し活動を行う

～水曜日
参加登録

9:20 拠点集合

- ・ 打ち合わせ
- ・ 話し合い



10:00 活動開始

店舗に立って活動する。

- ・ 売り込み
- ・ 会計
- ・ 商品の配置



11:30
解散

- ・ 振り返り
- ・ 売上の視覚化
- ・ 休憩（お菓子付き）

11:00 拠点到着

収支計画



歳入

- ・ 練馬区の行政費
- ・ 商店街での売上の一部
- ・ 政策をすすめる上での募金
- ・ 空きスペースとしての利用料金



歳出

- ・ シャッター店舗の借用・拠点の設置
- ・ 参加者への講習会の開催
- ・ 公式ホームページの作成・メンテナンス
- ・ 活動備品

1ヶ月目

2ヶ月目

3ヶ月目

4ヶ月以降

提携店舗数

3店舗

8店舗

15店舗

25店舗

合計売上額

¥2500×4h×3

¥3500×4h×8

¥5000×4h×15

¥8000×4h×25

参加人数

4人×3×4wk

4人×8×4wk

4人×15×4wk

4人×25×4wk

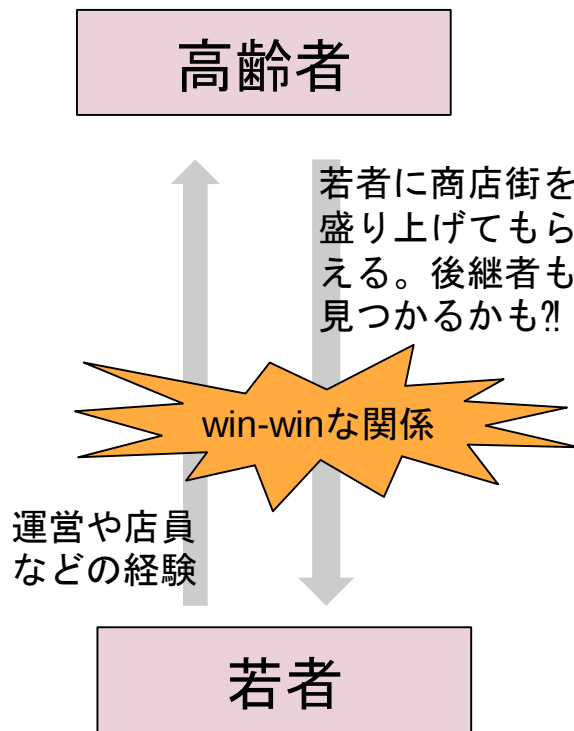
期待される効果

①若者と高齢者の交流

活動拠点の運営として大学生が、
プログラムの参加者として小中学生が
携わっており、彼らは商店街の店の人や
商店街のお客さんなど多くの**高齢者と交流する機会**が与えられる。



若者と**高齢者の結びつき**が強くなり、
交流が深まることで商店街内に限らず
コミュニティーの輪が広がり、
地域の活性化につながる！



②商店街の活性化

1.小中学生がフロムロードプログラムに参加する

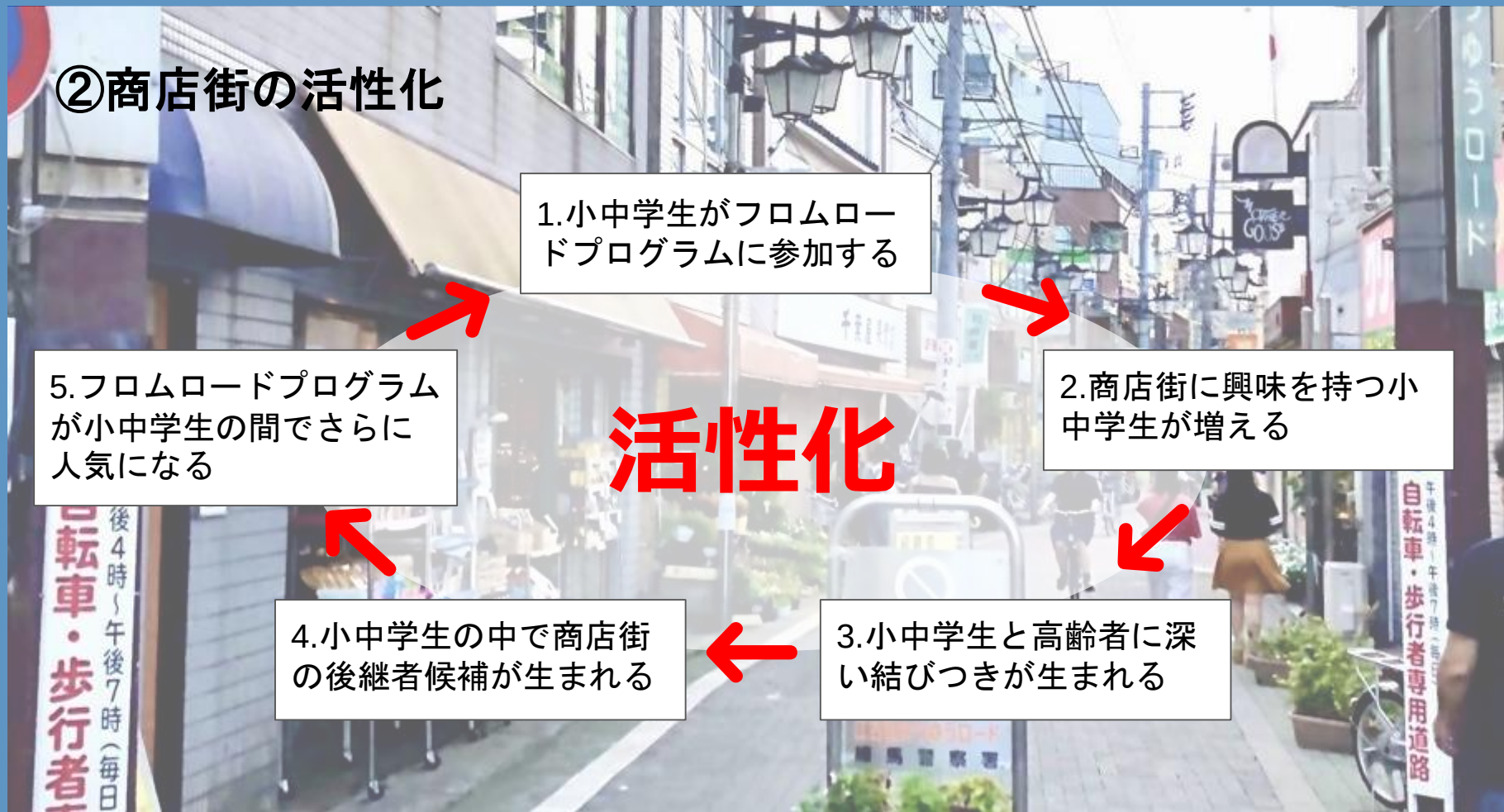
5.フロムロードプログラムが小中学生の間にさらに人気になる

2.商店街に興味を持つ小中学生が増える

活性化

4.小中学生の中で商店街の後継者候補が生まれる

3.小中学生と高齢者に深い結びつきが生まれる



③空いている土地の活用

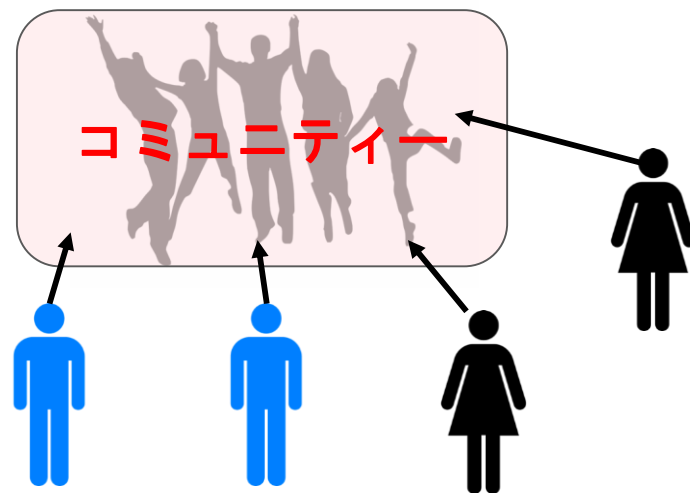
インタビューをさせていただいた江古田商店街の理事長の方によると、後継者不足などの理由で店を閉めてしまうところが多く、さらにそこにチェーンの居酒屋などが多数出店することによって商店街の**ブランドの低下**につながっている。



商店街の空きテナントをフロムロードプログラムの拠点として、また地域の人々が利用できる空きスペースとして活用することで活気あふれた明るいイメージを付与する。

④地域の一体化

商店街を子供から高齢者までみんなが**主体的**に参加する**交流の場**とすることで地域が一つの大きなコミュニティとなり、助け合いの精神が根付いた地域を作り上げる。



期待される効果

①プログラム参加者

- ・ 高齢者と交流できる。
- ・ 活動を通して達成考えられる。
- ・ 他の学校の生徒と交流できる。
- ・ 普段はできない貴重な体験ができる。
- ・ 商店街が身近になる。

②商店街店主

- ・ 働き手が増える。
- ・ 小中学生との交流ができる。
- ・ 後継者問題の解決につながる。
- ・ 若い層のお客さんが増える。

③商店街利用客

- ・ 小中学生と交流できる。
- ・ 新鮮な気持ちで買い物できる。
- ・ 購買意欲が増す。
- ・ 普段と違うので特別感がある。

※事前に子供が運営する時間帯を告知してある。

④近隣住民・大学生

- ・ 子供の運営により商店街が身近になる。
- ・ シッター店舗が減って治安が向上。
- ・ 会議室・休憩所として自由に使える。
- ・ 商店街が活気づく。

政策実現のためのプラン

商店街との
連携

インタビューをさせていただいた江古田ゆうゆうロード商店街と連携をとり、フロムロードプログラムに協力してもらえる店を探す。

空き店舗の
借用

空き店舗の管理人に連絡を取り、空き店舗を借用する。

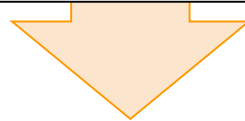
システムの
準備

借用した空き店舗にて会議室として利用できるように設備を整える。大学生や地域の人に会議室として貸すとき用、またプログラムに参加してくれる小中学生用のマニュアルを作る。そして、区役所をあたったり募金を募ったりすることによって資金を集める。

参加者の募集

プログラム募集シートを作成し、地域の小中学校にて参加者を募集する。実際に学校に宣伝に行くなどして参加者をたくさん募る。

政策の実現！



参考文献

- ・ 中小企業庁「平成30年度商店街実態調査」
<https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/2019/190426shoutengaiA.pdf>
- ・ 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
- ・ 株式会社ゼンリン「建物統計データ」
<https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/contents/building-statistics/index.html>
- ・ 何でも調査団「買い物についてのアンケート・ランキング」
https://chosa.nifty.com/life/chosa_report_A20150313/
- ・ 「令和元年度（2019年度）区民意識以降調査」東京都練馬区
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/tokei/kuminishiki/r01/index.html>
- ・ 中小企業庁「商店街空き店舗実態調査報告書」
<https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/2017/171115shoutengai.pdf>

—謝辞—

江古田駅周辺を歩く地域の方、江古田ゆうゆうロードのお店の方、商店街振興組合理事長様にもご協力していただきました。ありがとうございました。